



清明小学校 学校だより

# みどりの風

清く明るく豊かな心もち進んで学ぶ子

令和5年11月2日  
清瀬市立清明小学校  
校長 渋谷正芳  
児童数配布

## 大人も子供も本を読もう！

副校長 梶原弥咲子

清明林の木々も色付き始め、秋も深まってきました。「読書の秋」です。

今年度の読書週間は10月27日～11月9日です。読書週間は、終戦間もない1947年まだ戦火の傷跡が残る中で始まりました。「読書の力によって平和な文化国家を作ろう」という決意のもと出版社や書店、マスコミも加わって開催されたそうです。実はそれより前にも読書キャンペーンがありました。それは関東大震災の翌年に始まったそうです。戦争に敗れて2年後、関東大震災が起きた1年後、とても本など読む余裕などないように思われます。しかし、そのような時こそ人は本の中から生きる希望を見出していったのかもしれない。

清明小学校では、1、2週間に1回、図書館司書による読み聞かせを行っています。6月と2月には読書旬間を行い、図書委員会が中心となり、本がたくさん読みたくなるような活動を行っています。また、これまで地域や保護者の方々にも読み聞かせ等御協力いただきしてきました。「総合リハビリテーション施設 hitonowa」さんには、折り紙等で様々な季節に合った作品の装飾をしてくださっています。

清明小学校の図書室で本の貸し出し冊数は、令和4年度は全学年で年間、計13214冊です。1か月で1人当たり(30人学級で換算)2.8冊でした。今年(令和5年度)は、9月末までで7587冊。同様に計算すると1か月あたり3冊になります。少しではありますが、昨年度よりは増えています。全国学校図書館協議会の調査では、令和4年5月1か月間の平均読書冊数は、小学生は13.2冊でした。清明小学校と比較すると、やや差が見られるように感じます。

読書習慣は本を読む人が身近にいることで形成されることが多くあります。私自身、小学校時代の読書好きの親友の影響で本を読むようになったことを覚えています。子供の時に読んだ本は特に印象深く、場合によっては、人生を変えることもあります。秋の夜長に、御家庭でも、大人も子供も一緒に本を読み、本を囲んで語らう時間をもてたらよいです。



## 運動会 温かな御声援に感謝

校長 渋谷正芳

保護者・地域の皆様には、御多用の中、約1000名もの方が来場し、子供たちに温かな御声援をいただき、ありがとうございました。

朝、雷鳴がとどろき、50分遅れの開式となりましたが、皆様の御理解のもと全てのプログラムを実施することができました。終了後「練習の時からよく頑張ってたね。」と声をかけると「はい。」と笑顔でこたえる子供たち。誰も、自分が頑張ったことを認められると本当にうれしくなります。勝負には必ず勝ち負けがあります。しかし、今は、結果の勝ち負けよりも、当日を迎えるまでの姿勢がどうであったのか。自分に勝てたのか負けたのかを重んじたいです。大事なものは、自分がどれだけ精一杯やりきり、自分の足跡をしっかりと残すことです。雷でどうなのかなと心配し、蕾だった子供たちも終了後には、皆が笑顔の大きな花を咲かせることができました。これも皆様の励ましのおかげです。

御来賓の声より一部抜粋:清明の子供たちの、運動会に対する前向きな姿を観ることができ、心躍らせることができました。表現することに喜びを感じていることが手に取るように分かります。彼がダンスをする姿を観て笑顔になった人、幸せな気持ちになった人は、私だけではなかったはず。それだけ生き生きと、のびのびと、嬉しそうに、楽しそうに演技してくれていました。また、来賓席前で演技してくれた女子児童。エネルギーに満ちたダンスを披露してくれました。そんな児童を他にも何人も見つけることができました。ありがとうございました。

《11月行事予定》 ※Sは、スクールカウンセラー勤務日です。※学年ごとの時数は、学年だよりでご確認ください。

日	月	火	水	木	金	土
			1 ④⑤ S 安全指導7 ふれあいアンケート始	2 ⑤ 委員会8	3 文化の日	4
5	6 ⑤⑥ 全校朝会 ピオトープ秋 3の2	7 ⑤⑥	8 ④⑤ S 避難訓練7	9 ⑤⑥ ピオトープ秋 3の1	10 ⑤⑥ 環境委員会集会 ピオトープ秋 (予備) 漢字検定	11 青少協・保護者の会 子供まつり (清明小)
12	13 ⑤⑥ 全校朝会 社会科見学 (5年)	14 ④ 就学時健康診断 13時00分頃下校	15 ④ S	16 ⑤⑥	17 ⑤⑥ クラブ10	18
19	20 ⑤ 全校朝会 教育相談週間1	21 ⑤⑥	22 ④⑤ S 教育相談週間2	23 勤労感謝の日 地域づくりの会 秋のイベント (清明小)	24 ⑤ 健康委員会集会 教育相談週間3 生活科見学 (1・2年)	25
26	27 ⑤⑥ 全校朝会	28 ⑤⑥	29 ④⑤ S	30 ⑤⑥ ふれあい月間終 安全マップフィールドワーク③	12/1 ⑤⑥ 体育朝会 安全指導 委員会 安全マップフィールドワーク予備 (3年)	2
3	4	5	6	7	8	9

※下校時刻についてご確認ください。  
※放課後に忘れ物等を取りにくる場合は、  
16:45までをお願いします。

月・火・木：5時間授業 (14:30) 6時間授業 (15:20)  
水：4時間授業 (13:15) 5時間授業 (14:20)  
金：5時間授業 (14:20) 6時間授業 (15:10) 委 (15:05) ク (15:20)

## ♪生活指導の小窓♪

11月の目標

保健	姿勢を正しくしよう
生活	すすんであいさつをしよう
給食	食事のあいさつをしっかりしよう

【早寝・早起き・朝ごはん、今日も一日元気に行ってきます!!】

## ★アセスについて★

今月は、「学校適応感尺度 アセス」を行います。多様な背景をもつ子供たちの「学校適応感」を測定するためのものです。子供がどんなことで、どの程度困っているのかを測定します。アセスの結果を活用し、内面理解に基づく生活指導や教育相談活動の充実をさらに推進していきます。

(生活指導健康安全部)

## ★ふれあい月間の取り組みについて★

6月、11月、2月は、ふれあい(いじめ防止強化)月間です。

全児童にいじめ問題をはじめとする諸問題についてのアンケートを実施します。回答内容の状況に応じて個別での聞き取り相談を行うなど、早期対応に努めていくことで、いじめの早期発見、未然防止につなげていきます。

(生活指導主任)

## ★体育授業の服装について★

寒い時期の、体育の学習の服装についてご連絡です。学習時は、トレーナーのみ(金具がついているもの、フード・パーカー、タイツ以外)とします。

お子様とご相談の上、ご準備をお願いします。

(体育的行事部)

6年全国学力・学習状況調査（R5.4.18実施） 5年市学力調査（R5.6.23実施）  
4～6年学力向上を図るための調査（R5.5.17・6.1・6.23）の結果分析について

今年度の清明小学校学力調査等につきまして、調査結果の分析をしましたので報告いたします。

教職員一同、子供たちの学力向上のため、1時間1時間の授業ねらいを明確にするとともに発表力・説明力の向上のため、発表の機会をさらに充実させ、タブレット端末や発表ボード等を活用した学び合いの授業改善に努めてまいります。なお、授業改善推進プランにつきましては、ホームページに掲載しておりますので御覧ください。

1、「全国学力・学習状況調査結果」6年

(1)観点別平均正答率と都平均差 15%以上に色付

国語	本校平均正答率と都平均差		本校観点別正答率と都平均差			
	5年度	▼	思考・判断・表現	知識・技能	5年度	▼
	54.0	▼15	51.6	▼15.4	56.3	▼15.3

算数	本校平均正答率と都平均差		本校観点別正答率と都平均差			
	5年度	▼	思考・判断・表現	知識・技能	5年度	▼
	51.0	▼16	40.2	▼21.0	58.7	▼12.8

(2)領域・内容別平均正答率 都・全国平均差

国語	5年度		
	本校	都	全国
言葉の特徴や使い方に関する事項	57.4	▼16.2	▼13.8
情報の扱い方に関する事項	53.6	▼12.9	▼9.8
話すこと・聞くこと	59.5	▼14.0	▼13.1
書くこと	8.6	▼20.3	▼18.1
読むこと	58.1	▼15.1	▼13.1

算数	5年度		
	本校	都	全国
数と計算	52.4	▼18.6	▼14.9
図形	38.2	▼16.6	▼10.0
変化と関係	63.9	▼11.9	▼7.0
データの活用	50.5	▼16.8	▼15.0

「学力・学習状況調査結果」学年を追っての経年比較 ※都の平均値がないため全国と比較

(1)観点別平均正答率の経年変化

国語	本校平均正答率と全国平均差		本校観点別正答率と全国平均差			
	5年度 6年時 (全国学力調査)	▼	思考・判断・表現	知識・技能	5年度 6年時 (全国学力調査)	▼
	54.0	▼13.2	51.6	▼14.0	56.3	▼12.6
	4年度 5年時 (市学力調査)	▼12.4	45.5	▼16.4	60.3	▼9.9

算数	本校平均正答率と全国平均差		本校観点別正答率と全国平均差			
	5年度 6年時 (全国学力調査)	▼	思考・判断・表現	知識・技能	5年度 6年時 (全国学力調査)	▼
	51.0	▼11.5	40.2	▼16.3	58.7	▼8.5
	4年度 5年時 (市学力調査)	▼13.8	31.6	▼13.5	53.3	▼14.1

学習状況調査結果(質問紙調査結果)

質問事項	本校	都	国
自分には、よいところがあると思う	89	84	84
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う	87	89	90
5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる	70	78	79
総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる	64	77	74
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている	66	76	77
5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っている	62	75	74
家で自分で計画を立てて勉強をしている(学校の授業の予習や復習を含む)	59	72	71
学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしているか(学習塾や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)〔全くしない、30分より少ないの回答〕	36	15	16
土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしているか(学習塾や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)〔全くしない、1時間より少ないの回答〕	66	43	48
読書は好きですか	59	72	72

★全国学力・学習状況調査の結果より

<国語>

全内容で都・国の平均より10ポイント以上低い。読解力、読み取ったことから自分の考えをまとめる力が低い。特に書くことは、大きく離されています。しかし、書くことは、5年生時より10ポイント伸び、全国正答率との差が縮まりました。これは、国語科の時数を全学年+6時間し、行事作文を書く時間を設定した成果であるといえます。

<算数>

全領域・内容で都・国の平均より10ポイント以上低いです。特に思考・判断・表現力は20ポイント低く、「数と計算」「データの活用」「図形」領域が低い。式を読む力、立式を説明する力、グラフや表の読解力が低いです。しかし、「図形」は5年生時より、8.2ポイント伸び、「変化と関係」については、13.4ポイント伸び、全国正答率との差が縮まりました。これは、図形の具体物の提示や活用、線分図、数直線を丁寧に扱い指導した成果であるといえます。

<質問紙>

自分にはよいところがある、先生はよいところを認めてくれるという点には約9割の児童が肯定的な意見を示しています。主体的・対話的で深い学びの授業に関する質問項目では、東京都とあまり差が見られませんでした。学んだことを見直して次の学習につなげる学習を調整力や、学んだことを生かしながら自分の考えをまとめるなどの力には課題が見られました。また、学習習慣の質問項目で、学習時間が少ない児童(平日30分未満、土日1時間未満)は、都と比較すると20ポイント以上多くいました。スポーツ等学習以外の習い事をしている児童が他より多いのかもしれませんが、学年×10分(「家庭学習の手引き」から)の家庭学習の習慣化を家庭と連携して取り組んでいきます。

また、学校図書館支援員との連携や学校地域支援本部との連携による図書室の環境整備や読み聞かせにより、本に親しむ機会を充実させ、言語力を伸ばしていきます。

2、「市学力・学習状況調査結果」5年

(1)令和5年度 観点別平均正答率と都平均差 ※本校・市・全国の順

	本校平均正答率と市・全国平均差			本校観点別平均正答率と市・全国平均差								
	思考・判断・表現	知識・技能	主体的に学習に取り組む態度	思考・判断・表現	知識・技能	主体的に学習に取り組む態度	思考・判断・表現	知識・技能	主体的に学習に取り組む態度	思考・判断・表現	知識・技能	主体的に学習に取り組む態度
国語	56.9	▼9.6	▼13.1	56.4	▼6.5	▼9.5	54.3	▼13.0	▼17.1	39.3	▼5.2	▼9.5
算数	54.4	▼7.3	▼12.7	47.0	▼8.0	▼10.7	57.2	▼7.1	▼13.6	38.8	▼9.4	▼16.2

(2)領域・内容別平均正答率と市・全国平均差

国語	内容	5年度		
		本校	市	全国
	言葉の特徴や使い方に関する事項	53.6	▼12.1	▼16.8
	情報の扱い方に関する事項	53.0	▼15.0	▼15.4
	我が国の言語文化に関する事項	65.6	▼15.4	▼24.9
	話すこと・聞くこと	63.9	▼7.4	▼9.1
	書くこと	46.2	▼3.4	▼8.7
	読むこと	62.8	▼9.2	▼10.5

  

算数	領域	5年度		
		本校	市	全国
	数と計算	56.5	▼8.3	▼13.3
	図形	49.6	▼5.6	▼11.3
	変化と関係	65.9	▼4.5	▼9.5
	データの活用	45.4	▼10.0	▼14.8

★市の学力調査の結果より

6年生同様、5年生にも同じような傾向が見られます。

特に文章やグラフ・表の読解、そこから自分の考えをつくることに課題があります。そのためには、基礎となる知識・理解力がある程度なければなりません。

引き続き、基礎学力の定着に向けた分かりやすい授業に努めていきます。また、日頃の授業の中で自力解決の時間を確保し自らの考えをもち意見を交流する場面を大事にした学習過程に努めていきます。

3、「学力向上を図るための調査」4～6年

東京都 学力向上を図るための調査結果(一部抜粋)

	本校	都
分かることが楽しい	57.8%	49.0%
しっかりと考えられるようになりたい	55.6%	50.7%
最後まで取り組む	48.1%	45.4%
自分の考えを発表している(算数科)	34.2%	40.6%
読み取ったことを説明している(国語科)	23.0%	26.9%

★意識調査の結果より

「分かりたい。」「考えたい。」との思いは、都の平均を上回っています。これは、特色ある教育・地域体験学習を通じた探究活動、追究型学習の成果だと言えます。一方、説明力や発信力の意欲が低いことが今後の課題です。